

平成28年9月27日（5）

開議 10時10分

**○議長 磯永優二君**

おはようございます。ただいまの出席議員は13名であります。

これより、本日の会議を開きます。

日程第1 議案第47号から、日程第21 議案第67号までを一括議題といたします。  
各委員長に、付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。  
まず、初めに決算特別委員長。

**○8番 鎌田晃二君**

皆さん、おはようございます。9月15、16日に決算特別委員会を開催いたしました。  
議案第58号 平成27年度豊前市一般会計歳入歳出決算の認定について、審議をいたしました。

ふるさと納税の返礼品について、また地域おこし協力隊導入業務委託についてと、様々議論があったわけですが、全会一致、賛成で可決いたしましたので、御報告いたします。

**○議長 磯永優二君**

次に、文教厚生委員長。

**○7番 福井昌文君**

皆さん、おはようございます。それでは、文教厚生委員会の審査の概要とその結果について、御報告いたします。

文教厚生委員会は、今月20日に委員全員出席のもと開催いたしました。付託された議案7件に関して審査を行いました。

最初に、議案第49号の専決処分、及び議案第51号、議案第52号、議案第53号、以上4件については、審議の結果、全会一致で可決をいたしました。

次に、議案第54号は、後期高齢者の在宅歯科訪問事業、いわゆる口腔ケア事業に関する補正予算であり、平成27年度の口腔ケア事業を引き続き実施し、データベースを構築するものであります。

委員より、今年度の事業は、補助金ありきで事業効果が不明であるということや、平成27年度の口腔ケア事業の検証が先ではないか、との意見があり、執行部に口腔ケア事業の当初計画やデータの分析結果の提出を求めました。

しかし、執行部より、この件に関しては継続審査でお願いしたい、との申し出があり、委員会で採決の結果、全会一致で継続審査と決しました。

次に、議案第59号及び議案第60号については、審査の結果、全会一致で認定と決しました。以上で、報告を終わります。

**○議長 磯永優二君**

続きまして、産業建設委員長。

#### ○4番 黒江哲文君

皆さん、おはようございます。それでは産業建設委員会の報告をいたします。

委員会は、今月21日に開催いたしました。当委員会に付託された議案は、条例案件1件、その他の案件1件、予算案件3件、認定案件4件の計9件でありました。

議案第47号、議案第50号につきましては、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

また、予算案件の議案第52号、議案第56号、議案第57号につきましては、執行部より詳細な説明を受け、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

次に、議案第64号、議案第65号、議案第66号、議案第67号の公営企業会計事業につきましては、今後はより具体的な説明をするよう求め、全会一致で認定いたしました。

以上で、報告を終わります。

#### ○議長 磯永優二君

最後に、総務委員長。

#### ○5番 平田精一君

皆さん、おはようございます。それでは総務委員会の報告をいたします。

総務委員会は、全員出席のもと今月23日に開催いたしました。当委員会に付託された議案は、条例案件1件、予算案件2件、認定案件3件の計6件でした。

議案第48号、議案第52号、議案第55号については、慎重審議をし、採決の結果、全会一致で可決いたしました。

議案第61号、議案第62号、議案第63号の認定案件については、慎重審議をし、採決の結果、全会一致で認定いたしました。

また、最後にBDFバスの早期見直しをすること、デマンドバスの実験の検証を早くすることを申し入れ、終了いたしました。以上で、報告を終わります。

#### ○議長 磯永優二君

以上で、各常任委員長の報告を終わります。

委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第1 議案第47号から、日程第7 議案第53号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案7件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案7件は原案のとおり可決されました。

日程第8 議案第54号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、継続審査であります。

本案を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は継続審査となりました。

日程第9 議案第55号から、日程第11 議案第57号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案3件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案3件は原案のとおり可決されました。

日程第12 議案第58号から、日程第21 議案第67号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、認定であります。

本案10件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案10件は原案のとおり認定されました。

日程第22 議案第68号を議題といたします。

本案は、議会運営委員会からの提出であります。

委員長に、提案理由の説明を求めます。鎌田委員長。

## ○8番 鎌田晃二君

それでは、議案第68号 し尿ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会の設置について、この設置案の提案理由の説明をいたします。

し尿ごみ処理等の生活インフラ整備は、市民にとって最優先事項であります。しかし市長がし尿処理施設の長寿命化計画を差し止め、撤回したため、施設が一段と老朽化し、いつ運転が停止してもおかしくない状態になっています。

また地元との協議、吉富町・上毛町への加入促進協議も遅々として進まず、市民に大きな不安が広がっております。

ごみ処理についても、市長の部屋や市政懇談会等の発言により、市民に困惑を与えている。そこで市民の不安、困惑を取り除き、生活インフラの整備促進に努め、市勢発展に寄与するため、地方自治法109条及び豊前市議会委員会条例第6条の規定により、特別委員会を設置するものであります。よろしく願いいたします。

## ○議長 磯永優二君

議会運営委員長の説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第22 議案第68号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

ただいま設置されましたし尿ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、

1番 内丸伸一議員、2番 秋成英人議員、4番 黒江哲文議員、5番 平田精一議員、6番 鈴木正博議員、7番 福井昌文議員、8番 鎌田晃二議員、10番 古川哲也議員。

以上、8名を指名いたします。

なお、し尿ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会委員の皆さんは、本会議終了後、第1委員会室にお集まりいただき、正副委員長の互選を行うようお願いいたします。

続きまして、日程第23 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。市長。

## ○市長 後藤元秀君

おはようございます。諮問第1号は、人権擁護委員の推薦について意見を求める案件であります。

人権擁護委員3名の任期満了及び1名の欠員に伴い、法務大臣に対し候補者を推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市議会の意見を求めるものであります。

推薦する委員の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名 大貫 久美子

住所 豊前市大字大村1741番地

生年月日 昭和19年6月5日 72歳

続きまして、

氏名 重松 英人

住所 豊前市大字四郎丸1319番地1  
生年月日 昭和25年10月11日 65歳

続きまして、

氏名 白川 志津子  
住所 豊前市大字下川底575番地  
生年月日 昭和22年10月13日 68歳

最後に、

氏名 釘丸 千代美  
住所 豊前市大字岸井350番地  
生年月日 昭和24年4月14日 67歳

であります。よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

### ○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

人権擁護委員の推薦については、ただいま市長説明のとおり同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、市長説明のとおり同意することに決しました。

日程第24 選挙第10号 豊前市選挙管理委員会委員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、指名いたします。住所、氏名、生年月日、年齢の順に申し上げます。

豊前市大字下河内1860番地1

笈木 みな子 昭和17年9月4日生まれ 74歳

続きまして、豊前市大字塔田284番地

福田 信順 昭和24年7月12日生まれ 67歳

続きまして、豊前市大字下河内470番地1

山田 靖 昭和27年10月15日生まれ 63歳  
最後に、豊前市大字宇島105番地5

上野 正治 昭和25年9月26日生まれ 66歳

以上、4名の方を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま、議長において指名しました4人を、豊前市選挙管理委員会委員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました4の方が当選されました。

続きまして、日程第25 選挙第11号 豊前市選挙管理委員会委員の補充員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは指名いたします。先ほどと同様、住所、氏名、生年月日、年齢の順に申し上げます。

まず、最初に、豊前市大字大村1768番地

後小路 晴己 昭和24年2月25日生まれ 67歳

続きまして、豊前市大字三毛門887番地1

別府 敏雄 昭和25年7月10日生まれ 66歳

続きまして、豊前市大字大村1741番地

大貫 久美子 昭和19年6月5日生まれ 72歳

最後に、豊前市大字赤熊586番地

小石 勝弘 昭和17年4月5日生まれ 74歳

以上、4名の方を指名いたします。なお、補充員の順序は、ただいま指名いたしました順序といたします。

お諮りいたします。

ただいま、議長において指名いたしました4人を、豊前市選挙管理委員会委員の補充員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました4人の方が当選されました。

日程第26 同意案第4号 豊前市公平委員会委員の選任についてを議題といたします。  
市長に、提案理由の説明を求めます。市長。

#### ○市長 後藤元秀君

同意案第4号は、豊前市公平委員会委員の選任についてであります。

豊前市公平委員会委員1名の任期が満了となるため、公平委員会委員として選任することについて、地方公務員法第9条の2第2項の規定により、市議会の同意を求めるものであります。

選任しようとする者の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名	亀田 陽一	
住所	豊前市大字永久583番地3	
生年月日	昭和26年4月1日	65歳

であります。よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

#### ○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

豊前市公平委員会委員の選任については、ただいま市長説明のとおり同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、市長説明のとおり同意することに決しました。

日程第27 同意案第5号 豊前市教育委員会委員の任命についてを議題といたします。  
市長に、提案理由の説明を求めます。市長。

#### ○市長 後藤元秀君

同意案第5号は、豊前市教育委員会委員の任命についてであります。

豊前市教育委員会委員3名の任期が満了となるため、教育委員会委員を任命することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、市議会の同意を求めるものであります。

任命しようとする委員の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名	上田 大作	
住所	豊前市大字市丸379番地1	
生年月日	昭和34年10月8日	56歳

続きまして、

氏名 信原 眞由美  
住所 豊前市大字八屋 1 0 9 6 番地 1  
生年月日 昭和 3 8 年 1 0 月 1 7 日 5 2 歳

最後に、

氏名 本松 多美子  
住所 豊前市大字中村 4 7 3 番地 3  
生年月日 昭和 2 6 年 1 月 1 3 日 6 5 歳

であります。よろしく御同意くださいますよう、お願いいたします。

### ○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

教育委員会委員の任命については、ただいま市長説明のとおり同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、市長説明のとおり同意することに決しました。

ここで、ただいま教育委員として同意されました信原眞由美さんに御入室をいただき、御挨拶を賜りたいと思います。

### ○教育委員 信原眞由美君

このたび、市長より任命を受け、市議会の承認をいただきまして再任となりました、信原眞由美と申します。

日ごろは豊前清掃社に勤務し、地元八屋に主人と子ども 3 人と暮らしております。

私は、教育の専門家でもなく、教育に関する経歴はございませんが、委員会制度の中のレイマンコントロール、素人の意見として委員の再任となりました。

私は、子どもを育てる中で、学校の P T A 活動、子供会、アンビシャスの経験を通し、委員会の中では保護者の委員として甚だ微力ではございますが、これまで以上、誠心誠意努めてまいり所存でございます。

豊前市の未来の宝、子どもたちがしっかりと学力を身につけ、少しでも多くの体験や経験を通し、生きる力・考える力を養う、その経験として、昨年・今年と 2 カ年計画で宮城県の東松島市へ震災の研修旅行を計画していただきました。子どもはもちろんですが、保護者からもとても良い反響があったと聞き及んでおります。

これからもこのような学習ができますよう、教育行政に市議会の皆様の御協力・御助言をいただきながら努めてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

これをもちまして、簡単ではございますが、教育委員再任の御挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

(拍手あり)



**○議長 磯永優二君**

信原さん、保護者の視点から、今後とも教育行政にどしどし意見具申をしていただきたいと思いますし、また心から御活躍をお祈りいたします。どうぞ御退席ください。ありがとうございました。

(信原教育委員「ありがとうございました」の声あり)

もう一度、拍手をお願いします。

(拍手あり)

**○議長 磯永優二君**

続きまして、教育委員として同意されました、本松多美子さんに御入室していただき、御挨拶を賜りたいと思います。

**○教育委員 本松多美子君**

皆様、おはようございます。ただいま承認をいただきまして、本当に嬉しい思いをしております、本松多美子でございます。どうぞよろしく願いいたします。

現在、私ども教育委員は、とてもいいチームワークで活動をさせていただいております。と申しますのも、それぞれが寄って立つスタンスの強みを生かした動き、こういうものができておりますので、子どもたちの教育にいささかでも良い効果が上がっていくのではないかと自負している次第です。

ところで、豊前市の教育に私どもは、不易と流行、この2つが相まった教育ができていけばいいなというふうに考えています。例えば不易な部分と申しますと、知識を蓄積をしていくこと、これは必ず大事なことです。そしてさらに日本の国、ひいては豊前の国、豊前のこの地の歴史、そして素晴らしい伝統文化を子どもたちの心に焼き付けるべく学んでいただきたいと心から願うものであります。

そして流行の部分、これにつきましては、子どもたちは、将来に、世界に羽ばたく子どもたちをつくらなければなりません。世界に羽ばたく国際交流に目を向けた子どもたちをつくるために、私どもも頑張っていきたいと思うのですが、丁度いいことに、昨年、ハワイとの交流という太いパイプが立ち上がりました。そこで皆様方にぜひお願いをしたいのは、この子どもたちを羽ばたかせるべく、この太いパイプの国際交流、ハワイとの交流をぜひ継続、発展していかせていただきたいと心から願うものであります。皆様方の御尽力を、ぜひお願いしたいと思っております。

私ども、これからチームワークよく、また子どもたちの教育のために頑張っていきたいと考えております。皆様方の御支援・御助言、どうぞよろしく願い申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

(拍手あり)

**○議長 磯永優二君**

本松先生、現場の長い経験を生かして、今後ともどしどし豊前市の教育委員会に意見具申をしていただき、また豊前市の子どもたちの発展のために寄与していただきたいと思いをします。今後とも御活躍をお祈りいたします。再度、大きな拍手をお願いします。

(拍手あり)

最後になりますが、教育委員として同意されました、上田大作さんに御入室していただき、御挨拶を賜りたいと思います。

### ○教育委員 上田大作君

皆さん、おはようございます。ただいま御承認をいただきました上田と申します。まず初めに、この4年間、教育委員として微力ながら活動してまいりました。その中で、非常に貴重な体験もさせていただきました。東松島市への体験学習、そしてハワイのジョージ・有吉さんの表敬訪問、そしてセント・ジョセフ・スクールの視察、そしてまた各学校の学校運営等を勉強させていただきました。偏にこれも、本日ここにおられる皆様方の温かい御理解と御支援の賜物と思っております。本当にありがとうございました。

また、本日は全会一致で御承認をいただきまして、大変嬉しく思っております。本当にありがとうございます。

今後は教育委員として、豊前の宝である子どもたちのために、学校教育の充実、そして豊前市民のための生涯教育の充実のために活動していきたいと思っております。特に東松島市への震災復興体験学習は、市制60周年記念事業として終わらせるのではなく、今後とも続けていきたいと考えております。

そしてまた先ほど話が出ましたハワイのセント・ジョセフ・スクールとの交流ですが、大きな御縁をいただきましたので、この御縁を大切にして進めていければと思っております。

そして何よりも子どもたちのために各学校の環境整備、これは急いでやっていかなければならないと思っておりますので、どうか今後とも皆様方の御支持・御支援を賜りますことをお願いいたしまして、簡単でございますが挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

(拍手あり)

### ○議長 磯永優二君

上田さんは、前回までは教育委員会委員長として御活躍され、現場そしてまた小学校から高校までのP連の、いろんな経験もございます。今後とも豊前市教育委員会、そして豊前市の子どものためにどしどし意見を出していただいて、教育委員会の中で御活躍されることを御期待申し上げます。本日はどうもありがとうございました。

再度、拍手をお願いいたします。

(拍手あり)

(教育委員、退場)

それでは、今定例会に付議されました案件は、これで全て終了いたしました。

ここで、市長より発言を求められておりますので、許可をします。市長

**○市長 後藤元秀君**

平成28年第4回定例会市議会を閉会されるにあたり、一言御挨拶申し上げます。

去る9月5日に開会されました、この度の定例会市議会におきまして、議員各位には、今後の市政運営に必要な平成28年度の補正予算をはじめ、重要案件につきまして、本会議並びに各委員会を通して、慎重に御審議を賜り、衷心より敬意と感謝の意を表する次第であります。

ここに成立いたしました補正予算並びに条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の進展と住民福祉の向上に寄与してまいりたいと存じます。

なお御審議の間、議員皆様から賜りました貴重な御意見・御提言等につきましては、十分尊重し、予算の継続審議、並びに申し入れ事項の問題点を真摯に受け止め、反省し、市政運営に細心の注意をはらって努力してまいる所存であります。

議員各位には、さわやかな中秋の季節を迎え、何かと御多忙のことと存じますが、今後の市政運営に深い御理解となお一層の御指導を心からお願い申し上げまして、閉会の言葉といたします。ありがとうございました。

(拍手あり)

**○議長 磯永優二君**

市長の御挨拶が終わりました。最後に、議会より一言申し上げます。

この議会、委員会等でいろいろな指摘等がございました。これも議会側からの発言は決して市長の政策の足を引っ張るとか、そういう気持ちはさらさらございません。

常に言っておりますが、車の両輪のどちらかが欠けると、当然、車は前向きに進みません。どこかの議会の議長さんが言っていましたが、一輪車になりなさんなよと、私もそういう思いを込めて、執行部・議会共々同じ方向を向いて、豊前市勢発展のために協力していく所存でございます。

どうか今度の議会でいろいろ意見がございましたが、執行部の皆様方も真摯に受け止めて、しっかりと前向きに進んでいただきたいと思います。

これにて、平成28年第4回定例会を閉会いたします。

お疲れさんでした。

閉会 10時48分